

フランスのパリから南米のパリ ブエノスへ... 思い出の名曲で綴る

# 情熱のタンゴ 愛のシャンソン

タンゴ世界選手権優勝



次世代を担うダンサー  
アクセル&ナナ

## — 「シャンソン」予定演目 —

愛の讃歌

バラ色の人生

オー・シャンゼリゼ

枯葉 / パダム・パダム

聞かせてよ愛の言葉を / パリの空の下 他



若手No.1  
実力派バンドネオン奏者  
鈴木崇朗



心をゆさぶる  
アコーディオン  
熊坂路得子



タンゴ界屈指の歌手  
KaZZma

## — 「タンゴ」予定演目 —

リベルタンゴ

ラ・クンパルシータ

ロコへのバラード

エル・チョクロ / パリのカナロ / フェリシア

想いの届く日 / カミニート 他



バイオリンの名手  
池田開渡



天使の歌声  
注目のシャンソン歌手  
松城ゆきの



豊かな才能の持ち主  
チェロ  
飯島奏人

2022年1月30日(日) 16:00開演  
(15:30開場)

つくばカピオホール 〒305-0032 つくば市竹園1-10-1  
※お車でのお客様は、最寄の有料駐車場をご利用下さい。

【主催】(株)スカイ・ミュージックオフィス / つくば市 / (公財)つくば文化振興財団

●お問い合わせ (公財)つくば文化振興財団 ☎029-856-7007

11月21日(日) 13:00~  
ネット・電話予約開始

※窓口販売 11月23日(火) 9:00~

全席指定 (税込) 4,500円  
財団友の会 4,300円

※未成年者の入場はご遠慮ください。

チケット取り扱い

- つくばカピオ ☎029-851-2886
- パホール ☎029-852-5881
- 公益財団法人 つくば文化振興財団 ☎029-856-7007 [財団HP] tcf.or.jp

※車イス席をご希望の方は財団(☎029-856-7007)までご相談ください。

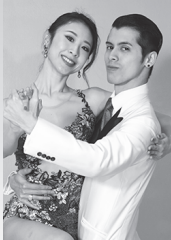
「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のお願い」

(公財)つくば文化振興財団では感染症対策を徹底して公演を開催します。チケット購入・公演ご来場の前には、必ずHPをご確認ください。本公演は感染拡大状況により中止する場合があります。また、当日に発熱などの体調不良が認められる方、感染対策にご協力いただけない方等は、ご入場をお断りする場合がございます。予めご了承ください。皆様のご協力をお願い申し上げます。 ※ご予約時に、来場者全員の住所・電話番号をお聞かせいたします。 ※座席数を減らしてご案内する場合がございます。



# タンゴとシャンソンの華麗なる饗宴

アルゼンチンとフランスの音楽を感性豊かな演奏でお楽しみ下さい。  
懐かしい あの歌 華やかなダンス 誰もが親しむ名曲の数々!



## ダンサー AXEL&NANA アクセル&ナナ

アクセルは13歳からアルゼンチンタンゴ、ヒップホップ、バレエ、ジャズダンス等の様々なダンスを学び多くの舞台に出演。2017年、アルゼンチンで開催された“アルゼンチンタンゴ世界選手権”で世界チャンピオンとなり、アジア各国やヨーロッパにも活動の幅を広げている若手No1ダンサーである。

ナナは8歳からクラシックバレエを学び、後にアルゼンチンタンゴに出会いタンゴダンサーに転向。そして2018年にアルゼンチンのブエノスアイレスに留学、研鑽を積み、2019年アジア選手権ステージ部門FJTA(日本アルゼンチンタンゴ連盟)賞、西日本大会ステージ部門準優勝を受賞。愛くるしい笑顔と華麗な踊りで観客を魅了している。

高身長二人のダンスはダイナミック!息がピッタリと合ったステップは小気味良さを感じる。今、最も注目すべきペアである。



## タンゴ歌手&ギター KaZZma カズマ

2011年アルゼンチンにて、レオポルド・フェデリコ楽団歌手カルロス・ガリ氏に師事。帰国後、世界的バンドネオン奏者である小松亮太氏に抜擢され、共演を果たす。タンゴ歌手生活15周年にあたる2018年は、「東京・春・音楽祭2018」や「サクラ・タンゴ・フェスティバル」、韓国で行われた「ロマンティコ・ミロンゲラ・ソウル」「日本タンゴフェスティバル」など多くの音楽祭に日本を代表するタンゴ歌手として招かれた。近年は「小松亮太×KaZZma」デュオや、自らが主宰するギター楽団「KaZZma y sus Guitarristas」ではギタリストとしても活動を展開し、日本各地で公演を行っている。小松亮太氏より「アジアで唯一、本格的なタンゴナンバーを歌える実力派!」と称賛を受け名実ともにアジア・タンゴ界の歌手、第一人者として周知されている。



## シャンソン歌手 松城ゆきの まつき ゆきの

1997年ミュージカル「Annie」でデビュー。桐朋学園芸術短期大学で声楽を専攻、在学中に東宝ミュージカルアカデミー1期生としてミュージカルを学ぶ。以後様々なミュージカルのヒロイン役等で活躍。2013年からシャンソンを歌いはじめ、2015年JCC(Japan Chanson Canzone)コンクール優秀賞し、同年日本シャンソンコンクール奨励賞受賞。その後ソロコンサートやディナーショーも精力的に行い活動を続けている。そして竹内まりや、杏里、中森明菜等々数多くのアーティストのヒット曲を手掛けた作編曲家・林哲司をプロデューサーに迎え制作された「Le Premier Pas(ル・ブルミエ・パ)」1stCDをリリース。

清楚な佇まいに違わぬ透明感のある歌声は誰もが魅惑される、シャンソン界の期待の星である。



## バンドネオン 鈴木崇朗 すずき たかとき

2005年に小松亮太&オルケスタティピカのメンバーとして南米ツアーに参加。同年、単身アルゼンチンに留学し、オスバルド・モンテス氏に師事。その後、アルゼンチン・サン・ルイス州で行われた国際タンゴフェスティバルに参加。2009年にはアルゼンチン・バリローチェで行われた世界タンゴサミットに参加。2010年はオルケスタ・アウロラのメンバーとして、ブエノスアイレスでのレコーディングと、タンゴフェスティバルでの演奏、ウルグアイ モンテビデオでの演奏に参加。2014年、2015年とアンドレス・リネツキー楽団のメンバーとして日本ツアーに参加。この他にも、あがた森魚、大貫妙子、坂本美雨、渡辺えり、姿月あさと等と共演。自身のグループ、鈴木崇朗cuartetoを主宰しアルバム[Toda mi vida]を発表。また、小松真知子&タンゴクリスタル、オルケスタ・アウロラ等でも活動中。



## アコーディオン 熊坂路得子 くまさか りつこ

6歳からピアノをはじめ、18歳でアコーディオンと出会う。現在ではソロ演奏から、ジャンルを超えて様々なミュージシャン達とのセッションを展開。2009年、2014年には、自身の参加するユニットのアルバムをリリース。2009年渡仏。2014年カンボジア王国ダナンン陸サンギ中学校開校式に出演。

2017年大竹しのぶ主演ミュージカル「にんじん」に劇中演奏。2018年坂東玉三郎「愛の讃歌〜越路吹雪を歌う」ツアー。その他にも「日本レコード大賞60年の歴史」(BS TBS)で菅原洋一のサポート演奏(指揮:服部克久)、映画「花芯」(原作:瀬戸内寂聴、監督:安藤尋)の演奏など活動の幅は大きい。



## バイオリン 池田開渡 いけだ かいと

2003年オストヴェスト音楽祭(オーストリア)参加。ディプロマ取得。第5回大阪国際音楽コンクール、エスポワール賞受賞。第45回北九州芸術祭にてグランプリ。2009年~2014年、バイエルン州立青少年オーケストラにヴィオラ首席として招聘され冬季演奏旅行に参加。九州交響楽団やレコーディングなどでオーケストラを指揮。2016年、ピトレ弦楽奏団1stアルバムCD「陽だまりの公園」をリリース。同年7月には、福岡ドームにてソフトバンクホークスの公式戦で国歌を演奏。「シェルム弦楽四重奏団」や「ピトレ弦楽奏団」にもプレイヤーとして参加しており、自らが立ち上げた“おーけすとら・びとれ座”では座長を務め、東京スカイツリー展望シャトル内楽曲のプロデュースを手がけ演奏でも参加。バイオリン・指揮・プロデュースなど、様々な顔を持つ逸材である。



## チェロ 飯島奏人 いいじま かなと

「ピトレ弦楽奏団」に所属しチェロ演奏の他、作編曲を担当。東京スカイツリー展望台シャトル内の音楽を作曲し、同団体が演奏。「読売交響楽団&シンフォニー合唱団ニューイヤークンサート」においてもアレンジを務め、同楽団により演奏された。2016年にはヤフオクドームにて始球式の国歌演奏をし、弦楽バンド「Quartet Paradox」にも所属しており、作編曲・チェロを担当。

アーティストのレコーディングやライブ、ドームツアー、武道館ライブ等にも参加し、ロックバンドや、ミュージカルの舞台音楽、テレビ「100年の音楽」・大河ドラマ「花燃ゆ」をはじめとして、メディアにも多数出演。今回のコンサートではシャンソンのアレンジを担当し、ここでも豊かな才能を発揮している。